

カレーライス物価、 1食386円 9カ月連続で最高値

5年間で4割高、食卓で記録的な物価高続く 野菜類の値上がりが影響

「カレーライス物価指数」調査—2024年12月分



本件照会先

飯島 大介（調査担当）
帝国データバンク
東京支社情報統括部
03-5919-9343（直通）
情報統括部：tdb_jyoho@mail.tdb.co.jp

発表日

2025/02/10

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

次回調査の公表予定

2025年1月調査分の発表は

2025年3月10日(月)午前10時

SUMMARY

2024年12月のカレーライス物価は1食386円(前年同月319円)となった。
前年同月から+67円上昇し、9カ月連続で最高値を更新した。
2025年1月の予測では、野菜類の価格高騰を背景に1食390円台へ到達する見通し。

帝国データバンクは、生鮮食品などの値上げを加味した食卓への影響度を示す「カレーライス物価指数」を独自に試算した。

[注]カレーライス物価：カレーライスで使用する原材料や、調理にかかる水道光熱費などを独自に試算した指数

各種価格データは「小売物価統計調査(総務省)」のうち各都市平均値(全国平均)を参照。調理シーンは「6食分(市販のカレールー1/2パック)をまとめて調理した」ものとした

カレーライス物価指数：各月のカレーライス物価を基に、2020年平均=100とした価格推移

(計算式) $([当月の指数] - [前年同月の指数]) / [前年同月の指数] \times 100$

【原材料】ニンジン、ジャガイモ、タマネギ、牛肉(輸入)、コメ(コシヒカリ、1食：約1合(炊飯前重量))、カレールー(市販)、食用油

【エネルギー】電気(炊飯器での調理、約7合分の炊飯+6時間の保温を加味した)、ガス(強火・中火・弱火の各調理手順)、

水道水(上水道分のみ、下水道使用料は除く。食材・食器類の洗浄にかかる水量は考慮していない)

2024 年 12 月のカレーライス物価:386 円 / 前年同月+67 円

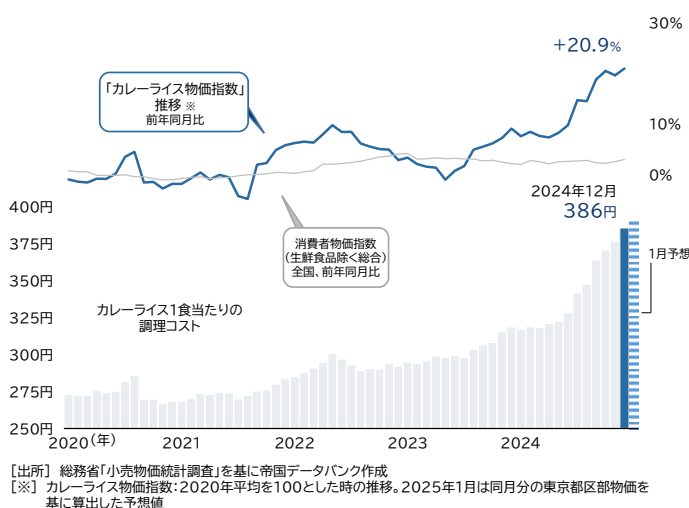
家庭の食卓で人気のメニュー「カレーライス」の調理費用が過去最高値を更新する局面が続いている。カレーの調理に必要な原材料や光熱費などの価格(全国平均)を基に算出した、カレーライス 1 食当たりのトータルコストを示す「カレーライス物価」は、2024 年 12 月時点で 386 円となった。前月(377 円)から+9 円、1 年前の 23 年 12 月(319 円)からは+67 円・+21.0%と 2 割を超える大幅な上昇となり、9 カ月連続で最高値を更新した。前年からの値上がり幅も、2015 年以降では最大だった。11 月まで値下がりが続いた野菜類の価格が再び上昇したほか、コメ価格の高止まりで「ごはん(ライス)」の値上がりが大きく影響し、カレーライス物価は引き続き上昇基調で推移した。

カレーライス物価を構成する費用の内訳をみると、最も費用が高いのが全体の約 5 割を占める「カレー具材(肉・野菜)」で、206 円(前年同月+8 円)だった。輸入牛肉の価格が円安による上昇が続いたことに加え、ジャガイモ・ニンジン・タマネギ(野菜類)の価格で前月から大幅な値上がり基調に転じたことで、5 カ月ぶりに前月を上回った。「ごはん(ライス)」価格は 151 円となり、足元のコメ価格の高騰ペースが一服したことで、前月からの値上げ幅は過去 6 カ月で最小(+2 円)だったものの、前年同月(93 円)からは+58 円と大幅に上昇し、2015 年以降で初めて 150 円を突破した。炊飯器での炊飯やガス調理などの「水道光熱費」(4 円)、「カレールー」(25 円)は価格の変動がなかったものの、特に水道光熱費では 11 月以降、水面下で上昇圧力が強まっている。

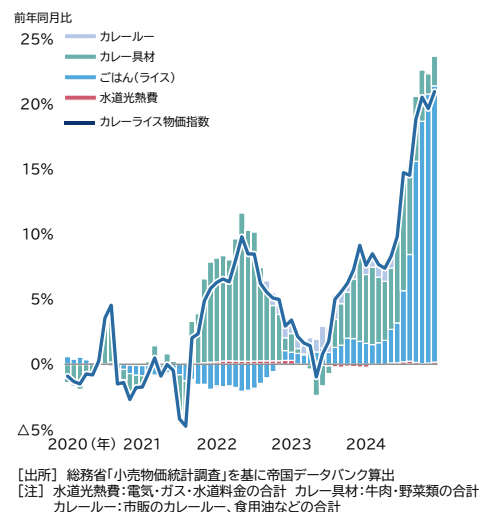
カレーライス物価を基に、2020 年平均を基準(100)とした独自算出の「カレーライス物価指数」をみると、2024 年 12 月の指数は 140.8 となった。初めて 140 台に到達し、カレーライス物価は 5 年間で 4 割を超える記録的な物価高が反映された。同指数の前年同月比では 20.9%上昇し、19 カ月連続のプラスとなったほか、2015 年以降で最大を記録した。

カレーライス物価指数の動向(2020 年～)

「カレーライス物価」と「指数」伸び率(全国平均)



「カレーライス物価指数」内訳(前年同月比)



今後の見通し

2025 年 1 月:1 食 390 円超え予想、400 円到達の可能性

東京都区部の物価動向を基に予想した 2025 年 1 月のカレーライス物価は、1 食 390 円を超える見通しで、調査開始以降で初めてとなる 400 円台へ到達する可能性も出ている。農林水産省の調査による 1 月の価格見通しでは、カレーライス物価を構成する野菜類(ニンジン・ジャガイモ・タマネギ)のすべてで「平年を上回る」見通しとなった。足元の円安傾向を背景に輸入牛肉でも値上がり傾向が続くとみられ、「カレー具材」は 24 年 7 月以来 6 カ月ぶりに 210 円台へ到達する可能性がある。コメ価格では、2024 年産(新米)を中心に店頭価格ベースで値上がりの勢いは鈍化傾向もみられるものの、当面は値下がるの可能性が低く、1 食あたり 150 円台での推移が予想される。

カレーライス物価は、近年例を見ない記録的な価格上昇圧力を反映し、引き続き大幅な高値圏での推移が予想される。

カレーライス物価はコメ・野菜価格の高騰が主な押し上げ要因となっている

カレーライス物価を構成する費用 内訳

消費者物価指数との比較



カレー1食当たりの調理費用(コスト)合計
(内は「カレーライス物価指数」、帝国データバンク算出)

2023年12月

319円
(116.5)



2024年12月
(今年)

386円
(140.8)

[注] 小数点以下を四捨五入しているため、コスト内訳と合計値は一致しない

各項目	2024年 12月	前年同月比 (%)
総合	110.7	+3.6
生鮮食品を除く総合	109.6	+3.0
食料	122.5	+6.4
生鮮食品	136.0	+17.3
生鮮食品を除く食品	120.1	+4.4
カレーライス物価指数 (帝国データバンク算出)	140.8	+20.9

[出所] 総務省「2020年基準消費者物価指数」(全国、2024年12月分)